

第5回名寄市総合計画審議会

総合政策部会事前質問等用紙

1.V-4 大学支援の充実の本文からは「大学院設置に向けた検討」の記述が削除されているが、重点プロジェクト2には「新設される大学院による、高度で専門的な学びの機会を活用し」とより踏み込んだ表現が残存。設置の現状（決定か検討中か）を確認し、両箇所の表現を統一すべき。

→重点プロジェクトおよび主要施策V-4ともに表記を削除。

2. 重点プロジェクト3の名称にのみ使われる固有名詞「19線」が、総論の位置・地勢を含め本文のどこにも説明されていない。新設された「ゾーン活用の基本的考え方」の『産業・物流ゾーン（国道40号バイパス・JR沿線）』との関係も本文上リンクされていない。名寄インターチェンジか

→19線の表記について、名寄インターチェンジに改める。

3. 5月公表の「名寄まちなか未来宣言」で明言された推進体制が、答申案本文には一切記載されていない。

→重点プロジェクト1の（1）市民がつながる「まちなか交流拠点」づくりの中で、「商店街、町内会、学校、各種団体、企業などが関わりながら、イベントや日常的な交流の場を増やし、まちなかに人の流れとにぎわいをつくっていきます。

また、市民参画の考え方を大切にし、まちづくりや催しの企画に市民の声を反映させることで、みんなで育てる中心市街地を目指します。」

と記載しており、「まちなか未来宣言」で示す推進体制（㈱まちづくり名寄と市民）は含まれていると考えています。

4. 観光の振興（IV-5）の位置づけ

施策体系表でどの重点プロジェクトにも○・◎が付いておらず、3プロジェクトいずれの「主な基本計画事業」にも含まれていない。基本目標IV本文では滞在型観光の推進を明記しているにもかかわらず、重点プロジェクトから事実上除外されている点は答申前に確認したい。

→重点プロジェクト3については、主に交通・物流基盤の強化や企業立地・地場産業の育成を目的としておりますが、観光への波及については、拠点整備後の2次的効果となることが想定されることから、前期4年間の重点プロジェクトへの関連付けについては、時間軸的に見送ったところです。

5.KPI・KGIの成果指標設定もいつどのように設定していくのか、方針だけでも共有される事を願います。

→現在、実施計画事業の理事者ヒアリングに合わせて、主要施策毎のKGIおよび実施計画事業のKPIを協議の上設定しております。答申に際しては、KGI・KPIの表記は行いませんが、今後協議を継続し、まとまりましたら、総合計画審議会にて共有させていただきます。

1.Ⅱ-3 子育て支援の推進

以前「保健・医療・福祉」の会議で学童保育について質問しました。

「Ⅴの学校教育に入っています」と言われたのですが、見当たらなかったので再度お願いします。

—主な施策・取り組み—

(1)保育環境の整備と提供体制の確保

共働き世帯の保育ニーズには、就学前だけでなく就学後の保育も含まれると思います。

「共働き世帯の増加に伴う《乳児から学童までの》と保育ニーズに対応するため～」

《 》を入れるとよいかと思いました。

→構成上、Ⅱ-3において就学前のこどもへの取り組み、Ⅴ-1において就学後の児童への取り組みについて記載をしております。

いただきましたご意見をもとに、Ⅴ-5において文言を追記しました。

2. Ⅴ-1 幼児教育の充実

幼稚園についての記載ですが、現在名寄市には幼稚園は1園のみ、他は認定こども園となっています。認定こども園でも幼児期の教育は行っていますので、《認定こども園》の名称も入れたほうが良いと思います。

資格名も「幼稚園教諭」と「保育教諭」もあるのでそれに合わせた標記が良いのではないかと思います。

→ご意見のとおり、「認定こども園」を追記し、「幼稚園教諭等」と表記をし、広範な表現としました。